

# ともに生きる

02 令和7年度事業計画および資金収支当初予算 03 令和6年度共同募金実績報告、令和6年度役員会等開催報告  
04・05 中部地域包括支援センターだより 06・07 ふくしの広場 08 新規事業のご案内、ご寄付紹介

## 福祉のまちづくり、一緒に進めませんか？

幸田町社会福祉協議会では、「しあわせ支え合い ともに生きる まちづくり～人と人、誰もがつながり、幸田町の輪をつくろう～」を目指し、取り組んでいきます。



●敬老祝事業  
●老人クラブへの活動支援



子どもたちのために

●福祉教育の実施  
●町内保育施設・子ども会への助成



●福祉団体への活動支援



●ボランティアの育成や活動支援  
●福祉用具、レクリエーション用具などの貸出  
●災害に対する備え  
●生活支援コーディネーターの配置

### 会員募集のお願い

いただいた会費は、さまざまな福祉活動に役立っています。

#### 《会費の種類と金額》

- 一般会員……1口 300円  
区長さんを通じて町民の皆さまにご協力いただいています
- 賛助会員……1口 1,000円  
公職者の皆さまにご協力いただいています
- 特別会員……1口 3,000円  
町内の法人・企業にご協力いただいています

# 令和7年度 事業計画 および 資金収支当初予算

## 重点事業

### 1 地域でのつながりづくりの強化

地域住民の意見を収集し事業へ反映できるよう、さまざまな地域福祉活動や会議などの場に出向くことで地域におけるつながりづくりを強化します。

### 2 住民主体の居場所づくりへの支援

令和7年度に創設する「地域の居場所づくり事業」では、対象を子どもへと拡大し、高齢者および子どもが地域の中で安心して過ごすことができる居場所の広がりを目指し、関係機関と連携を図りながら、住民が主体となった新規団体の立ち上げおよび運営の支援を行います。

### 3 社協事業のPR活動の推進および情報発信力の強化

社協事業のPRに向けて、広報誌「ともに生きる」の内容の充実を図るとともに、ホームページのリニューアルを行うことで、より親しみやすく分かりやすい広報活動を進め、必要とされている人に情報が届くように努めます。

## 主な取り組み

### 法人経営部門

- 1 経営基盤の確保
- 2 職員の資質向上
- 3 広報活動の推進

### 地域福祉活動推進部門

- 1 第3期地域福祉計画・地域福祉活動計画の推進
- 2 生活支援コーディネーター業務の受託
- 3 重層的支援体制整備事業の受託
- 4 ボランティアセンターの機能充実
- 5 住民主体のサロンや居場所などへの支援
- 6 福祉教育の推進
- 7 住民主体の福祉活動への支援
- 8 災害に対する備え
- 9 福祉車両および福祉用具などの貸出
- 10 赤い羽根共同募金事業の推進

### 相談・権利擁護部門

- 1 中部地域包括支援センターの受託
- 2 成年後見支援センターの受託
- 3 日常生活自立支援事業の受託
- 4 貸付事業の実施
- 5 法律困りごと相談の実施

### 介護・生活支援サービス部門

- 1 訪問介護事業所の運営
- 2 居宅介護支援事業所の運営
- 3 相談支援事業所の運営
- 4 見守り配食事業の実施

## 収入

【単位:千円】

## 支出

【単位:千円】

科目	予算額(円)	構成比(%)	主な内容
町補助金、共同募金配分金	58,028	31.80	町補助金、共同募金配分金など
介護保険事業	48,646	26.66	介護報酬収入、利用者負担金収入、地域包括支援センター事業受託金など
受託金	22,516	12.34	町受託金、県社協受託金
障害福祉サービス等事業	20,562	11.27	自立支援給付費収入、利用者負担金収入、障害相談支援事業受託金など
事業区分間等繰入金	7,848	4.30	
積立資産取崩	3,000	1.65	
その他の収入等	2,174	1.19	日常生活自立支援事業利用料、施設整備寄付金など
貸付事業	2,000	1.10	貸付償還金
会費	3,574	1.96	一般会費、賛助会費、特別会費
寄附金	500	0.27	寄附金
前期繰越金	13,615	7.46	
合計	182,463	100.00	

区分	予算額(円)	構成比(%)	主な内容
法人経営部門	55,409	30.37	法人運営事業、企画広報事業
地域福祉活動推進部門	23,913	13.11	生活支援コーディネーター業務、ボランティア事業、重層的支援体制整備事業、地域の居場所づくり事業、福祉教育、福祉車両および福祉用具など貸出、共同募金配分金事業
相談支援・権利擁護部門	44,292	24.27	地域包括支援センター事業、成年後見支援センター事業、日常生活自立支援事業、資金貸付事業
介護・生活支援サービス部門	58,849	32.25	ホームヘルパー事業、居宅介護支援事業、障害相談支援事業、見守り配食事業
合計	182,463	100.00	

予算総額182,463千円

# 令和6年度 共同募金実績報告

**募金額** 4,970,776円  
**赤い羽根募金** 4,670,776円  
**歳末たすけあい募金** 300,000円



## ご協力ありがとうございました

皆さまからお寄せいただきました募金は、愛知県共同募金会でまとめられ、幸田町の地域福祉の向上や愛知県内の社会福祉事業に役立てられます。(順不同・敬称略)

- 戸別募金** …… 4,491,560円  
幸田町各地区の皆さま
- 職域募金** …… 125,548円  
幸田あけぼの第一幼稚園  
幸田あけぼの第二幼稚園  
たつみ第二幼稚園  
ももの木保育園  
リトルラビット保育園  
幸田みやこ認定こども園  
kids schoolさくらんぼ幸田  
ゆめのき保育園  
kids schoolでんでんむしハウス  
うさぎの丘保育園  
ハピネス保育園  
幸田町役場  
幸田町文化振興協会  
幸田町シルバー人材センター  
幸田町消防本部消和会  
幸田町社会福祉協議会
- 学校募金** …… 177,139円  
坂崎小学校  
幸田小学校  
中央小学校  
荻谷小学校  
深溝小学校
- 街頭募金** …… 67,880円  
豊坂小学校  
幸田中学校  
南部中学校  
北部中学校  
幸田高等学校  
幸田町ボランティア連絡協議会  
幸田町老人クラブ連合会  
幸田町身体障害者福祉協会  
幸田町手をつなぐ育成会  
幸田町聴覚障害者連絡協議会  
幸田町遺族会  
幸田町母子寡婦福祉会  
ボーイスカウト1・3団  
幸田町社会福祉協議会
- その他の募金** …… 108,649円  
○赤い羽根協力店  
(協力店ご利用者さんからの募金)  
幸田町商工会  
幸田憩の農園  
ドミー幸田店  
ピアゴ幸田店  
マックスバリュ幸田店  
カメラア(町民会館内)  
とうふや豆蔵幸田店  
フィール幸田店  
スーパーセンターオークワ幸田店  
道の駅筆柿の里幸田  
(有)池田オート  
かべや歯科医院  
平野歯科クリニック  
磯貝歯科医院  
植田歯科医院  
ふわ歯科クリニック  
さかさばら歯科  
いちかわ歯科  
ふじえ歯科  
あいみ歯科  
うおずみ歯科  
やまもと歯科醫院  
つつじヶ丘  
まどかの郷  
メリーホーム幸田  
幸田町北部地域包括支援センター  
幸田町南部地域包括支援センター  
○権利擁護講演会  
○個人  
○役場・中央公民館・図書館・  
社協窓口など  
○寄付付き商品・インターネット募金

## 歳末たすけあい配分金事業報告

皆さまからご協力いただきました歳末たすけあい募金で、町内保育施設19施設へ活動助成を行いました。クリスマス会などの行事や卒園・進級祝いのプレゼント、絵本の購入に使われ、園児たちのために広く活用されました。

## 令和6年度 役員会等開催報告

- 理事会** 第2回理事会／3月6日(木)  
**議事事項** 社会福祉法人幸田町社会福祉協議会評議員選任規程の一部改正の件、令和7年度事業計画及び令和7年度予算の承認、3月評議員会の招集
- 評議員会** 3月評議員会／3月21日(金)  
**議事事項** 令和7年度事業計画及び令和7年度予算の承認

## 大人のラジオ体操教室を開催します

健康づくりのために「ラジオ体操」を学び、仲間と実践しませんか。  
肩こり・腰痛予防体操や脳トレもあります。楽しく介護予防に取り組みましょう。

**と き** 4月23日(水)～7月9日(水) 毎週水曜日 全12回  
午前10時～11時30分

**と ころ** 横落コミュニティセンター

**内 容** ラジオ体操、肩こり・膝痛・腰痛予防体操、フレイルに関する講話、脳トレなど

**対 象** 町内在住の65歳以上の人

**定 員** 16人 ※先着順

**講 師** 健康運動指導士、保健師、栄養士

**参加費** 無料

**申込み** 4月14日(月)までに

中部地域包括支援センター(電話62-7331)へお申し込みください。



## おれんじカフェを開催します

認知症の症状がある人が安心して参加できる場所です。  
福祉などの専門職に介護の悩みを相談することができます。  
お茶を飲みながら、一緒に話しませんか。



**と き** 毎月第4金曜日  
午後2時～3時

**と ころ** ハミングバードカフェ(幸田町役場内)

**内 容** お茶を飲みながら、認知症に関心のある仲間と、日ごろの不安や体験談、失敗談など気軽に話をする交流の場です。

**対 象** 認知症の人、そのご家族、地域の人など、町内在住または在勤であればどなたでも参加できます。

**参加費** 無料 ※飲食代は実費負担

**申込み** 事前申し込みは不要です。  
また、入退場は自由です。



4月25日	杖、歩行器の選び方
5月23日	脳トレをして脳を活性化
6月27日	エンディングノートの活用法
7月25日	小物づくり
8月22日	脳トレ体操で認知症予防
9月26日	災害時の備え
10月24日	在宅介護について
11月28日	入所施設について
12月26日	廃材を使ってハンドメイド
令和8年	1月23日 通所介護について
	2月27日 脳トレ
	3月27日 フレイル予防について

高齢者の日常生活や介護に関する悩みや困りごとなどがありましたら、  
お気軽にお問い合わせください。

問合せ 幸田町中部地域包括支援センター 電話 62-7331

## 介護者家族交流会を開催します



町内在住・在勤で現在介護をされているご家族  
および介護をされたことのあるご家族の皆さんで交流しませんか？

<b>と き</b>	午後1時30分～3時30分	6月20日(金)	薬局でできるサービスについて
<b>と ころ</b>	ハミングバードカフェ(幸田町役場内)	9月19日(金)	在宅医療について
<b>内 容</b>	各回の前半に介護などについて学び、 後半にご家族同士の交流を行います。	12月19日(金)	音楽鑑賞
<b>参加費</b>	無料 ※飲食代は実費負担	令和8年 3月20日(金)	福祉用具の選び方と 住宅改修について
<b>申込み</b>	各回開催の1週間前までに 中部地域包括支援センター(電話62-7331)へお申し込みください。		

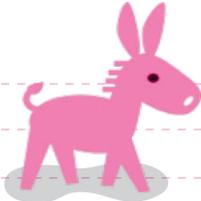
※講師などの都合により日程や内容が変更される場合もあります。

※毎月、上記の時間で自主グループ「ロバの会」のメンバーが交流会を行っています。お気軽にご参加ください。

## 認知症について学びませんか？

### ① 認知症サポーター養成講座

認知症の基礎知識を学びます。

<b>と き</b>	6月19日(木) 午後1時30分～3時	
<b>と ころ</b>	中央公民館ホール	
<b>対 象</b>	町内在住・在勤で認知症に関心のある人	
<b>定 員</b>	30人 ※先着順	
<b>申込み</b>	4月8日(火)～6月12日(木)までに 中部地域包括支援センター(電話62-7331)へお申し込みください。	

### ② 認知症サポーターフォローアップ講座

認知症サポーターがより実践的な活動ができるように、  
認知症の人への声かけや具体的な対応方法について学びます。

<b>と き</b>	6月19日(木) 午後3時～4時
<b>と ころ</b>	中央公民館ホール
<b>内 容</b>	講義:「基礎講座の振り返り」 講義:「口腔ケアと認知症について」 講師:中部地域包括支援センター職員 講師:平野歯科クリニック 院長 <small>ひらの たつや</small> 平野達也氏
<b>対 象</b>	町内在住・在勤で認知症に関心のある人
<b>定 員</b>	40人 ※先着順
<b>申込み</b>	4月8日(水)～6月12日(木)までに 中部地域包括支援センター(電話62-7331)へお申し込みください。

## Go! Go! SCタイムズ

SCの活動紹介 ～「つたえる」編～



生活支援コーディネーター(通称SC)って何？

SCは、より住みやすい幸田町をつくるためのアイデアや方法を住民の皆さまと一緒に考え、活動の企画・運営をサポートします。



### SCの主な取り組み

- みつける 地域の情報を集める
- あつまる 協議体を支援する
- つくる 新たな取り組みをつくる 人材の発掘
- つたえる 集めた情報を発信する

SCの主な取り組みである「つたえる」では、SCが地域で集めた耳よりの情報を住民の皆さまに冊子などで紹介しています。



### こうした通いの場マップを作成しました！

通いの場とは、地域の住民同士が集まり、ふれあいを通して「生きがいきり」「仲間づくり」の輪を広げる場所のことです。

町内の高齢者をはじめ、町民の皆さまが自分に合った通いの場を見つけ、参加し、仲間を作り、住み慣れた地域でいきいきとした生活を続けられるよう、包括圏域ごとに「こうした通いの場マップ」を作成しました。

高齢者の皆さまが気軽に立ち寄れるサロンや健康づくり・介護予防などを目的とした体操教室を紹介しています。

これまで通いの場に参加していなかった人も、通いの場の活動内容や活動場所から興味のあるところを探し、お気軽にご参加ください。

 「こうした通いの場マップ」は社協窓口にて配布または社協ホームページにて掲載しています。



他にも「高齢者が気軽に行ける場所を作りたいなあ」、「地域で自分の特技を活かせる場所はないかなあ」という住民の皆さまからの「やってみたい」の声を形にできるよう、生活支援コーディネーターと一緒に考えサポートします。



SCの取り組みや支え合いの活動について、興味のある人はお気軽にお問い合わせください。

問合せ 幸田町社会福祉協議会 電話 62-7171



# ボランティアだより

## ボランティア保険のご案内



幸田町社会福祉協議会では、ボランティア保険のご案内、お申し込みを受け付けています。

### ボランティア活動保険

● 対象 個人またはボランティアグループ

● 年間保険料 補償充実  
プラン

	Aプラン	Bプラン	Cプラン
基本プラン	250円	300円	500円
天災プラン	400円	500円	800円

● 補償期間 4月1日(火)午前0時～  
令和8年3月31日(火)午後12時

※年度途中で加入された場合は、加入手続きが完了した翌日の午前0時から令和8年3月31日(火)の午後12時まで

### ボランティア行事用保険

● 対象 福祉活動やボランティア活動などを目的とする団体などが主催する行事

● 保険料  
日帰り行事、現地集合行事  
1日1人につき 30円～  
(参加人数20人以上から対象)

宿泊行事  
1泊2日1人につき 222円～  
※保険料は行事内容、宿泊日数により異なります。



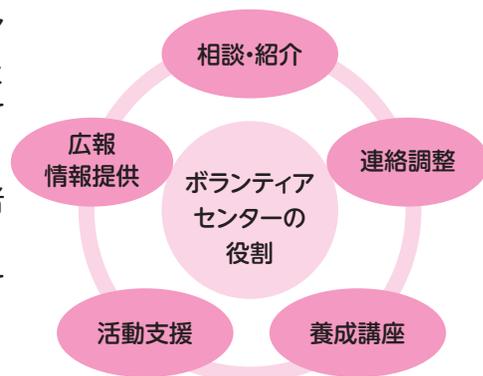
詳しい内容については、パンフレットをご確認ください。パンフレットは、幸田町社会福祉協議会にて配布およびホームページにて掲載しております。

## ボランティア活動、始めてみませんか？

幸田町ボランティアセンターでは、ボランティアに関する相談や紹介、ボランティアをしたい人とボランティアを必要とする人の連絡・調整を行っています。

現在、約40のボランティア団体と個人の活動者を合わせて400人以上が登録されています。

ボランティアに興味のある人、何か活動してみたい人はお気軽にご相談ください。



問合せ 幸田町社会福祉協議会 電話 62-7171

## 新規事業のご案内

# 『地域の居場所づくり事業』を創設します

ほっとできる

安心して過ごせる

誰かにつながる  
ことができる



自分を受け入れて  
くれる誰かがいる

支え合い

孤立防止

社会の変化や地域のつながりが希薄になる中で、家庭や学校、塾以外で子ども同士が遊び、育ち、学び合う機会が少なくなりました。また、心身機能の衰えに伴い自宅に閉じこもりがちとなり、社会との接点をなくして孤立してしまう高齢者も増えています。

そこで社協では、令和7年4月より**子どもや高齢者を対象とした居場所づくり**を支援する事業を始めます。

※子ども食堂、ふれあい・いきいきサロンを含みます。

- ① 運営に関する相談
- ② 活動に役立つ情報の提供
- ③ 広報活動
- ④ 団体同士の交流会等の実施
- ⑤ 運営に必要な助成金の交付 など

皆さまの活動を応援します!お気軽にご相談ください♪



問合せ 幸田町社会福祉協議会 電話 62-7171

## ご寄付紹介(順不同・敬称略)

R6.12.12~R7.3.13

●現金	幸田セントラルボウル友の会ボウラーズクラブ	14,782円
	アトリエジャスト近藤二吉	10,000円
	(株)石原組従業員一同	6,000円
	合同会社Fitnessこうた社員一同	4,500円

ありがとうございました

## 編集・発行 社会福祉法人 幸田町社会福祉協議会

〒444-0113 愛知県額田郡幸田町大字菱池字錦田82-4  
電話(0564)62-7171 FAX(0564)62-7254  
居宅介護支援事務所 電話(0564)64-1069  
訪問介護事業所 電話(0564)83-7273  
相談支援事業所 電話(0564)64-2115  
中部地域包括支援センター 電話(0564)62-7331  
メール info@kotashakyo.jp



ホームページ  
<https://kotashakyo.jp/>



この広報紙は、皆さまからの会費と赤い羽根共同募金の配分金によって作成しています。